

聲

〈こえ〉

私のいいたいこと

雇用の創出を



小林 聖さん
(上延生)

私は、芳賀町に在住しておりますが、隣の市貝町に勤務しています。就職を考えた時、将来も生まれ育った芳賀町に住みたいと考えていた私には選択肢が少なく、必死に就職活動に取り組んだことを今でもはっきりと覚えています。また、周りの友人たちの多くは芳賀町を出て都市部等に勤務し、生活しています。彼らの中には本当は芳賀町で生活していきたいと考えていた方も少なからずいると思います。

また、私は勤務の傍ら、地元の消防団員として活動していますが、地域に残っている若い方が少なく、新入団員の確保に苦慮しているところです。地域の活気と共に、安全安心を守ることも難しくなっているように感じます。

このようなことから、新たな雇用の場の創出が必要であると思います。すでに、町及び議会としてもさまざまな取り組みはなされていることかとは思いますが、ますます活力ある芳賀町、安全安心な芳賀町になるよう、より一層の雇用の創出をお願いしたいと思います。

子どもたちが住みやすい環境づくりを

私には、現在2歳と7カ月の子どもがいます。芳賀町で子育てをしていく上で、改善していただきたいことが3つあります。

1つ目は、芳賀町内に小児科が無く、子どもの身に何かあった際、早急に対応できる病院が無いことです。

2つ目は、幼児が遊ぶことができる公園が少ないことです。各自治区に設置してほしいです。

3つ目は、子どもたちの豊かな心を育むために、動物と触れ合うことができる場所を設けてほしいということです。

町や議員の皆さんがこれらの改善を行い、「子どもたちが住みやすい環境づくり」に力を入れていることを全国に公表することで、芳賀町内で年々減り続ける子どもの数を食い止めることができると私は考えます。

このような対策を行い、今後子どもたちが住みやすい町づくりに力を入れてほしいと思います。



菊地 伸哉さん
(ハツ木)

礼儀と行動力の育成



伊豆井 亨さん
(西高橋)

私は現在、小学生女子バレーボールチームの指導に携わっています。

指導する上で、あいさつと礼がきちんとできること、私物の整理や自ら進んで行動できること、そして基礎体力と能力向上を心がけています。そんな練習の成果もあり、先輩方は素晴らしい経歴を残してくれました。しかし、現在深刻な問題があり、5年生以下の部員が3人のみで、チームの存続自体が危ぶまれています。

父兄の方へお願いします。お子さんがバレーボールをやりたい気持ちがあれば、少しだけ努力と協力をお願いします。「好きこそ物の上手なれ」に勝るスキルアップはありません。一度見学・遊びに来てください。

また、教育関係者の方へお願いします。指導意欲のある先生を部活動へ配慮願います。私も仕事柄、平日は終わりの30分程しか指導できません。毎日繰り返す基礎の積み重ねが大切と考えます。勉強も運動も・・・。